

# 危機管理マニュアル (地震・火災・事故) 【有明GYM-EX】



※この完成予想図は基本設計図のものであり、実際と異なることがあります。



ARIAKE GYM-EX



# 有明GYM-EX

## 危機管理マニュアル(地震・火災・事故)

### 目次 (構成)

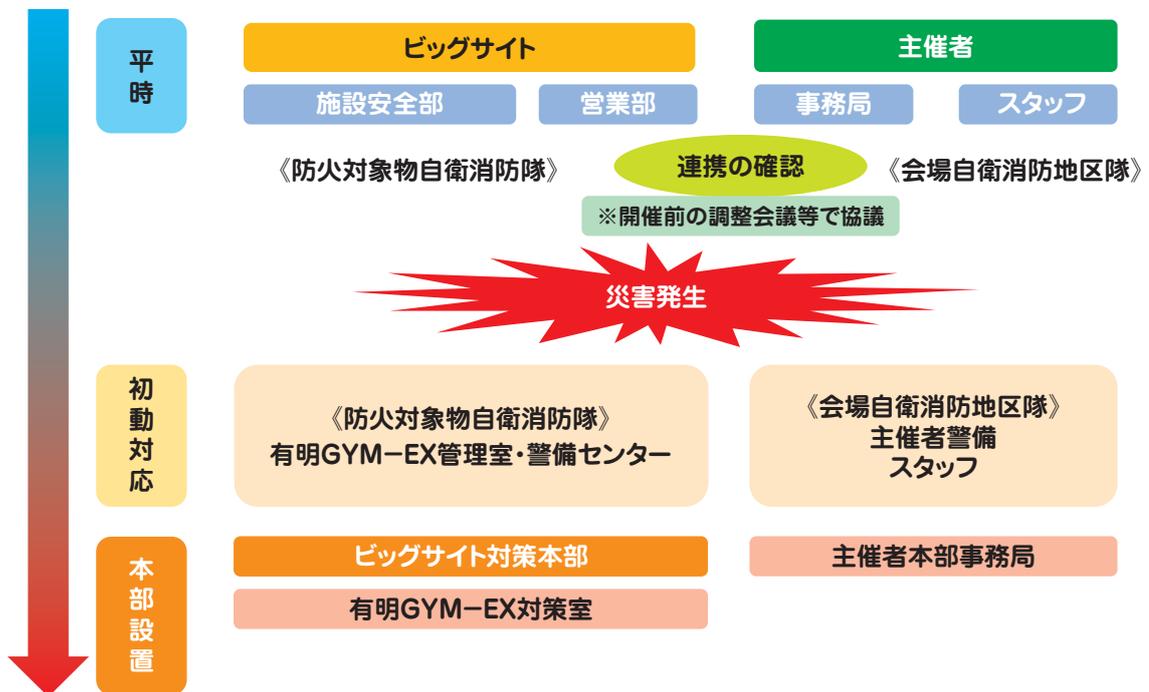
1. 基本方針 .....	2
2. 体制と役割.....	3
3. 事象別対応.....	8
(1) 地震が発生した場合の初動対応.....	8
(2) 火災が発生した場合の初動対応 .....	10
(3) 事件・事故が発生した場合の初動対応.....	12
(4) 病人・負傷者が発生した場合の初動対応 .....	12
4. その他資料 .....	14
(1) 避難経路.....	14
(2) 放送文例.....	16
(3) 連絡先.....	24
5. Q&A(よくあるご質問) .....	25

## はじめに

このマニュアルは、有明GYM-EXの展示ホール利用中に地震、火災等の災害や事件・事故が発生した場合を想定し、東京ビッグサイト(以下「ビッグサイト」という)と主催者の役割や連絡体制を定めたものです。これは、消防署へ提出している催物開催届の会場管理計画を補足する参考資料としてご利用ください。災害時には、関係者相互の協力が欠かせません。是非皆様のご協力をお願い致します。

## 1. 基本方針

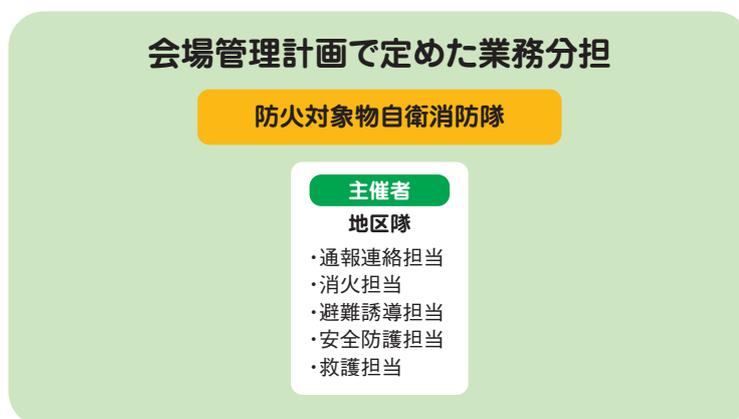
1. ビッグサイトは、主催者と共に来場者の安全確保を第一とし、人命尊重を最優先に災害等の対応にあたる。
2. ビッグサイトと主催者は、自助・共助を基本とし災害等に対応する能力を高め、災害時の被害を最小限に抑える。
3. 主催者は、会場管理計画に基づく会場自衛消防地区隊を編成し、防火対象物自衛消防隊と連携し災害等に対応する。
4. 災害等発生時には、貸出エリアは主催者の自衛消防隊、共用部はビッグサイトの自衛消防隊が主体となり初動対応を行う。
5. 災害等が発生した場合、ビッグサイトは対策本部及び有明GYM-EX対策室を設置する。主催者は、有明GYM-EX対策室に要員を派遣し、情報を共有のうえ協力して事態にあたる。



## 2. 体制と役割

### (1) 自衛消防隊

自衛消防隊は災害発生時に初動対応を行う。その業務は、会場管理計画に定めた分担による。



### (2) 対策本部の設置

ビッグサイトは災害発生時、対策本部を設置する。

### (3) 対策本部の組織

対策本部は原則として下記の組織体制とする。

ビッグサイト対策本部：ビッグサイト本社事務室内に設置

有明GYM-E X対策室：有明GYM-E X警備センター内に設置

※主催者は、有明GYM-E X対策室に担当者を派遣してください。

## 《組織体制図》



### ① 対策本部の役割

- ・ 対策方針策定
- ・ 内部情報収集（施設破損状況等）
- ・ 外部情報収集（交通インフラ、周辺施設の状況等）
- ・ 関係機関との連絡調整
- ・ マスコミ対応
- ・ 有明GYM-EX対策室へ決定事項の指示
- ・ 有明GYM-EX対策室へ情報の伝達

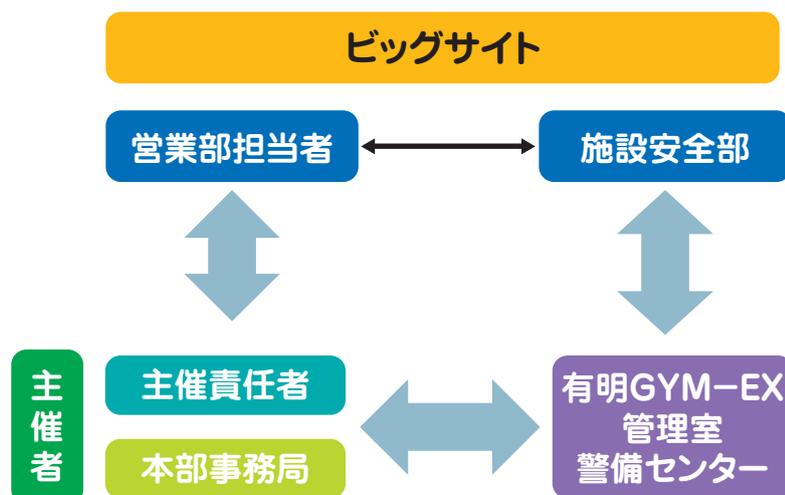
### ② 有明GYM-EX対策室の役割

- ・ 対策実施（対策本部との調整）
- ・ 主催者からの情報収集（被害状況等）
- ・ 主催者との連絡調整と支援（交通インフラ、周辺の状況等）
- ・ 内部・外部の情報提供
- ・ 対策本部の方針を伝達

#### (4) ビッグサイトと主催者の連絡体制

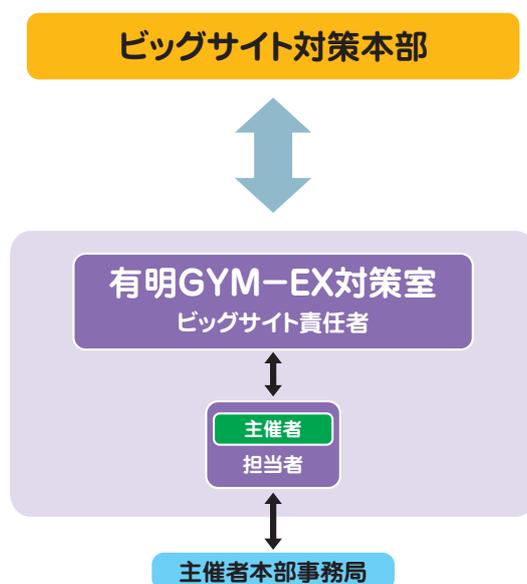
##### ① 平時

- ・ ビッグサイトの連絡窓口は、営業部担当者とする。
- ・ 緊急案件があった場合、ビッグサイト営業部担当者から主催責任者（会場管理計画＜別表2＞非常時連絡表）へ連絡（P.7 補足参照）
- ・ 有明GYM-EX警備センターから主催者本部事務局へは内線で連絡



##### ② 対策本部設置後

- ・ ビッグサイトは、有明GYM-EX対策室を設置し、責任者を置く。
- ・ 有明GYM-EX対策室責任者は主催者を招集する。
- ・ 主催者との連絡調整は、主催者本部事務局より派遣された担当者を行う。



## ●補 足 主催者・出展者の防火防災管理体制

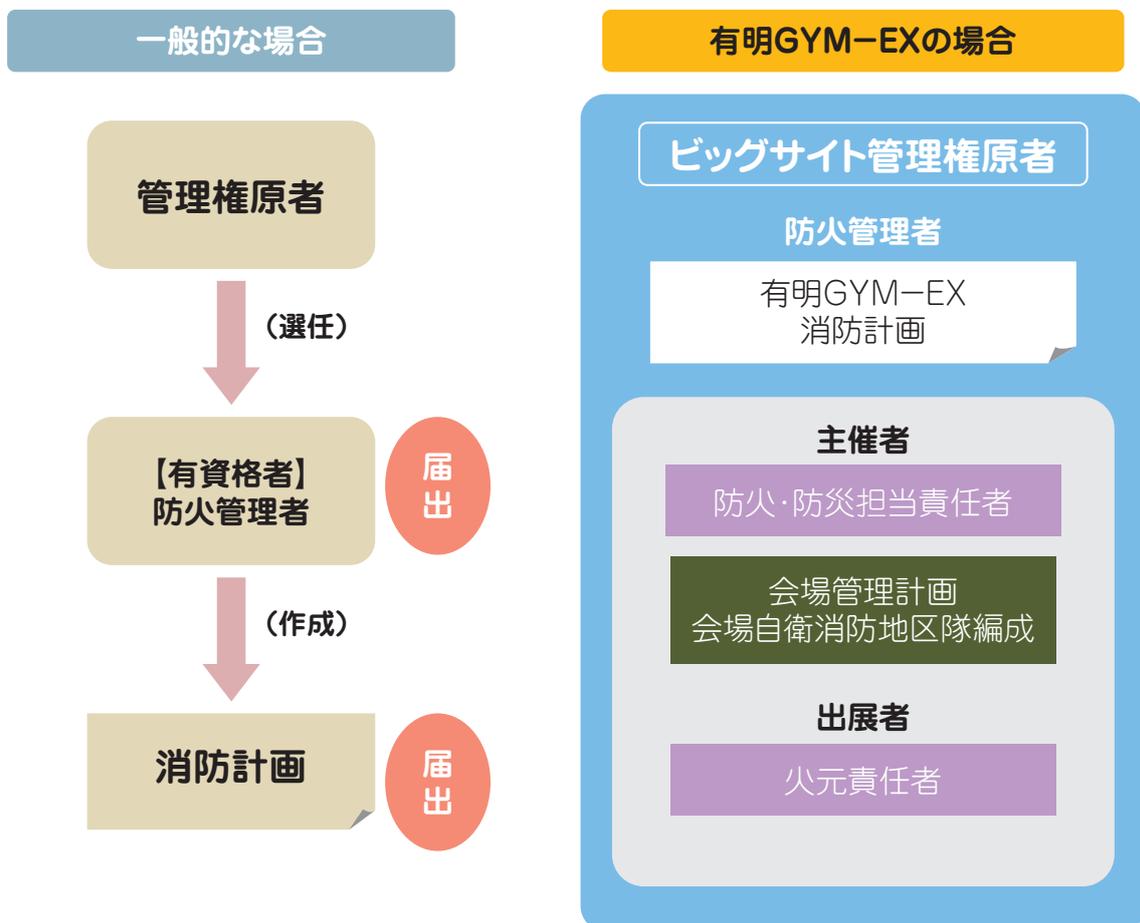
一般的には、事業所の管理権原者が資格を有する者を防火管理者に選任します。有明GYM-EXでは、当社の社員を防火管理者として選任し、消防計画を策定してそれに基づき日常の防火・防災管理を行っています。

有明GYM-EXで催事を行う場合、主催者・出展者には、防火管理者の選任義務はありません。

皆様には、有明GYM-EXの消防計画に基づき、主催者には防火・防災担当責任者、出展者には火元責任者になっていただきます。

東京都火災予防条例第59条の3の規定に基づき、催物の開催届を所轄の消防署に提出いただきます。その中にある「会場管理計画」が、主催者の消防計画となります。

消防計画に基づき会場自衛消防地区隊を編成し、ビッグサイトの防火対象物自衛消防隊の一員となって、会場内の防火・防災管理に当たっていただくようお願い致します。



●補 足 会場管理計画 (別紙)

## 自衛消防隊の編成と任務

会場自衛消防地区隊長 (防火対象物自衛消防隊長を補佐し、会場自衛消防地区隊に対する指揮・命令・監督を行う。)			
地区隊の編成		(平常時)	(夜間時)
有明GYM-EX 防火対象物自衛消防隊長  会場自衛消防地区隊長 役職名  氏名	通報連絡(情報)担当 氏名  (他 名)  消火担当 氏名  (他 名)  避難誘導担当 氏名  (他 名)  安全防護担当 氏名  (他 名)  救護担当 氏名  (他 名)	指揮者  会社名 氏名  通報連絡(情報)担当 氏名  (他 名)  消火担当 〔消火器、屋内・屋外消火栓〕 氏名  (他 名)  安全防護担当 氏名  (他 名)	非常時連絡表 主催責任者氏名 電話 (携帯 )  主催副責任者氏名 電話 (携帯 )
※各火元責任者も消火、避難誘導を行う。			
	災害発生時の任務	南海トラフ地震に関連する情報(臨時)が発表された場合の組織編成	南海トラフ地震に関連する情報(臨時)が発表された場合の任務
通報連絡(情報)担当	119番通報・警備センター等への通報及び各隣接ホール等への連絡	通報連絡(情報)担当は、情報収集担当として編成する	テレビ・ラジオ・警戒本部等より情報を収集する
消火担当	消火器及び屋外消火栓等による初期消火及び本部隊消火班の誘導	消火担当は、点検担当として編成とする	担当区域の転倒、落下移動防止措置を講じる
避難誘導担当	災害時における避難者の誘導	避難誘導担当は、同様の編成とする	本部の指導により、避難誘導を行う
安全防護担当	水損防止・電気・ガス等の安全措置及び防火戸・防火シャッターの操作	安全防護担当は、点検担当として編成する	上記の消火担当の任務に同じ
救護担当	負傷者に対する応急処置	救護担当は、応急処置担当者として編成する	危険箇所の補強・整備を行う

### 3. 事象別対応

#### (1)地震が発生した場合の初動対応

※地震の発生・震度は、ビッグサイト防災センターに設置された震度計で判断します。

	ビッグサイト	主催者	内容
地震の発生		地震を感じたら身の安全の確保を行ってください。	
震度		必要に応じ ホール内へ 呼びかけ	落ち着いた行動をするよう呼びかけてください。
1~4	5以上		
	地震発生 情報提供		事務局本部へ内線等で地震の発生と震度をお伝えします。(震度1~4の場合)
	被害状況の確認		火災や負傷者の有無を確認してください。
		警備センターへ 連絡	通報連絡担当は、状況を警備センターへ報告してください。
		初期消火	消火担当は、火災が発生した場合、消火器、屋外消火栓等を使用して初期消火活動を行ってください。状況を警備センターへ報告してください。 ※以降は「(2)火災が発生した場合の初動対応」(P10)を参照
		応急救護	救護担当は、負傷者が発生した場合、応急救護を行ってください。 ※以降は「(4)病人・負傷者が発生した場合の初動対応」(P12)を参照
	全館非常放送 (地震第1報)		警備センターから大きな地震が発生したことを放送します。 落ち着いた行動をするようお願いします。 ※放送文例(P16)を参照
	全館非常放送 (地震第2報)		情報が入り次第、震度や、震源地を警備センターから放送します。 落ち着いた行動をするようお願いします。 ※放送文例(P16)を参照
	全館非常放送 (地震第3報)		津波の情報や停電の状況を警備センターから放送します。 落ち着いた行動をするようお願いします。 ※放送文例(P16)を参照
	全館非常放送 (地震第4報)		警備センターから避難について放送します。 落ち着いた行動をするようお願いします。 ※放送文例(P17)を参照
	避難誘導		一次避難場所までの誘導をしてください。 ※避難経路図、配置図、分担図(P14-15)を参照
	※有明GYM-EX対策室より主催者を招集します【目途】		
	躯体安全確認		施設係員が建物の構造体について倒壊の危険がないかを確認します。
		小間の安全確認	ブースや展示物、吊り物や装飾品に倒壊の危険がないかを安全確認してください。
	全館非常放送 (地震第5報)		交通情報等を放送します。 ※放送文例(P17)を参照
	開催継続判断		協議を行います。

## チェックリスト

- 事前確認：呼びかけは( )が行います。
- 「落ち着いてください」「走らないでください」「頭を守ってください」
  - 「揺れが収まったら 火を消してください」

- 事前チェック：状況確認をする担当は( )です。  
通報連絡する担当は( )です。
- 火 災 なし・あり(場所は 燃えている物は )→警備センターへ報告
  - 停 電 なし・あり→警備センターへ報告
  - 負傷者 なし・あり(発生場所： 性別 およその年齢 症状 )→警備センターへ報告
  - 119番通報を実施 した・しない→警備センターへ報告
- ※原則119番通報は警備センターから行います(緊急を要する場合は直接通報)
- 展示物の異常→なし・あり(何が どうした )→警備センターへ報告
  - 建 物の異常→なし・あり(何が どうした )→警備センターへ報告
  - 展示機器の停止(震度5以上の場合)

- 事前チェック：初期消火をする担当は( )です。  
通報連絡する担当は( )です。
- 消火器による初期消火 成功・失敗→警備センターへ報告
  - 消火栓による初期消火 成功・失敗→警備センターへ報告

- 事前チェック：避難誘導をする担当は( )です。
- 避難先は( )
  - 誘導配置完了
  - 誘導状況を警備センターへ報告
- 配置を確認  
非常口の場所を確認  
避難障害がないことを確認

## (2)火災が発生した場合の初動対応

※主催者が火災を発見した場合(火災報知機が作動した場合、主催者に連絡しますので状況確認

ビッグサイト	主催者	内容
<b>火災の発見</b>		
	ホール内へ呼びかけ	火事であることを知らせてください。 落ち着いた行動をするよう呼びかけてください。
	警備センターへ連絡	通報連絡担当は、状況を警備センターへ報告してください。
	初期消火	消火担当は、消火器、屋外消火栓等を使用して初期消火活動を行ってください。状況を警備センターへ報告してください。
	応急救護	救護担当は、負傷者が発生した場合、応急救護を行ってください。 ※以降は「(4)病人・負傷者が発生した場合の初動対応」(P12)を参照
非常放送 (火災発生)		警備センターから火災が発生したことを放送します。 落ち着いた行動をするようお願いします。 ※放送文例(P20)を参照 ※放送エリアは、状況に応じて限定します
非常放送 (避難)		警備センターから避難について放送します。 落ち着いた行動をするようお願いします。 ※放送文例(P20)を参照 ※放送は、火元、直近から順番に入ります
	避難誘導	一次避難場所までの誘導をしてください。 ※避難経路図、配置図、分担図(P14)を参照
※有明GYM-EX対策室より主催者を招集します【目途】		
	消防車・消防隊の誘導	施設警備員と連携をとって実施してください。 入構から出構まで対応してください。
	消防隊への情報提供	防火対象物自衛消防隊が中心となって公設消防隊へ引き継ぎます。 会場自衛消防地区隊も情報提供にご協力ください。 落ち着いた、正確に状況を伝えてください。
	消防隊の指示による活動	
鎮火	非常放送 (鎮火)	鎮火の判断は、消防が行います。 ※放送文例(P20)を参照
	開催継続判断	消防による原因調査が行われます。 開催継続は消防の判断によります。

を行ってください。)

## チェックリスト

事前確認：火災を発見者した人は、( )に連絡します。呼びかけを行います。  
消火器の位置を確認  
消火栓の位置を確認  
「火事だー」「消火器を持ってきてください」  
「落ち着いてください」「走らないでください」

事前チェック：通報連絡する担当は( )です。  
火災 (場所は 燃えている物は )→警備センターへ報告  
停電 なし・あり→警備センターへ報告  
負傷者 なし・あり(発生場所： 性別 およその年齢 症状 )→警備センターへ報告  
119番通報を実施 した・しない→警備センターへ報告  
※原則119番通報は警備センターから行います(緊急を要する場合は直接通報)

事前チェック：初期消火をする担当は( )です。  
通報連絡する担当は( )です。  
消火器による初期消火 成功・失敗→警備センターへ報告  
消火栓による初期消火 成功・失敗→警備センターへ報告

事前チェック：避難誘導をする担当は( )です。  
配置を確認  
非常口の場所を確認  
避難障害がないことを確認  
避難先は( )  
誘導配置完了  
誘導状況を警備センターへ報告

事前チェック：情報提供をする担当は( )です。  
火点は( )  
避難は(完了・実施中)  
けが人は(人数 症状 )  
逃げ遅れは(あります・ありません)

(3) 事件・事故が発生した場合の初動対応 ※主催者が事件・事故を発見した場合

ビッグサイト	主催者	内容
事件・事故の発生		身の安全の確保を行ってください。
	二次災害の防止	二次災害を防止する措置を行います。
	被害状況の確認	負傷者がいないか確認してください。
	警備センターへ連絡	通報連絡担当は、状況を警備センターへ報告してください。
	応急救護	救護担当は、負傷者が発生した場合、応急救護を行ってください。 ※以降は「(4)病人・負傷者が発生した場合の初動対応」(P12)を参照
	ホール内へ呼びかけ	落ち着いた行動をするよう呼びかけてください。
	警察・消防車両の誘導	施設警備員と連携をとって実施してください。 入構から出構まで対応してください。
	警察・消防への状況説明 現場検証	現状を保存してください。 施設警備員と協力して、状況の説明を行ってください。
	開催継続判断	両者で協議を行います。

(4) 病人・負傷者が発生した場合の初動対応 ※主催者が病人・負傷者を見つけた場合

ビッグサイト	主催者	内容
病人・負傷者発生		
	現場へ急行	状況確認を行ってください。
	警備センターへ連絡	通報連絡担当は、状況を警備センターへ報告してください。
	合流	施設警備員と合流してください。
	応急救護	救護担当は、協力して応急救護を行ってください。
	状況聴取	施設警備員が症状等を確認します。
	消防車・消防隊の誘導(入構)	施設警備員と連携をとって実施してください。
	消防隊への情報提供	施設警備員と協力して救急隊へ引き継いでください。 付き添いは、同伴者が主催者で行ってください。
	消防車・消防隊の誘導(出構)	施設警備員と連携をとって実施してください。

## チェックリスト

事前チェック：安全防護する担当は( )です。  
通報連絡する担当は( )です。

事前チェック：状況確認をする担当は( )です。  
通報連絡する担当は( )です。

- 負傷者 なし・あり(発生場所： 性別 およその年齢 症状 )→警備センターへ報告
- 110番119番通報を実施 した・しない→警備センターへ報告
- ※原則110番119番通報は警備センターから行います(緊急を要する場合は直接通報)
- 展示物の異常→なし・あり(何が どうした )→警備センターへ報告
- 建物の異常→なし・あり(何が どうした )→警備センターへ報告

事前確認：呼びかけは( )が行います。  
 「落ち着いてください」「走らないでください」

## チェックリスト

事前チェック：通報連絡する担当は( )です。

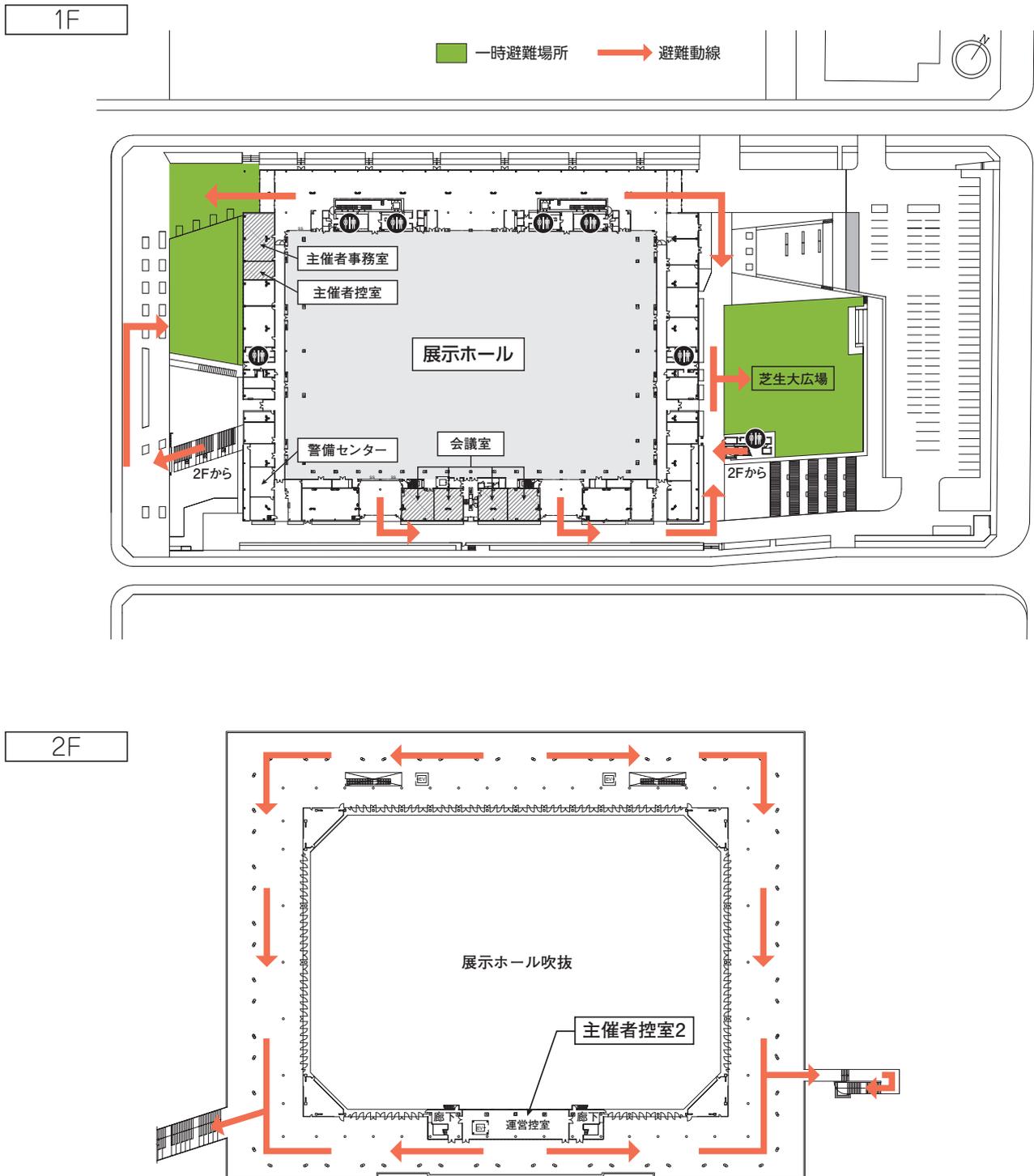
- (発生場所 性別 およその年齢 症状 )→警備センターへ報告
- 119番通報を実施 した・しない→警備センターへ報告
- ※原則119番通報は警備センターから行います(緊急を要する場合は直接通報)

事前チェック：AEDの位置を確認  
応急救護をする担当は( )です。

## 4. その他資料

### (1) 避難経路

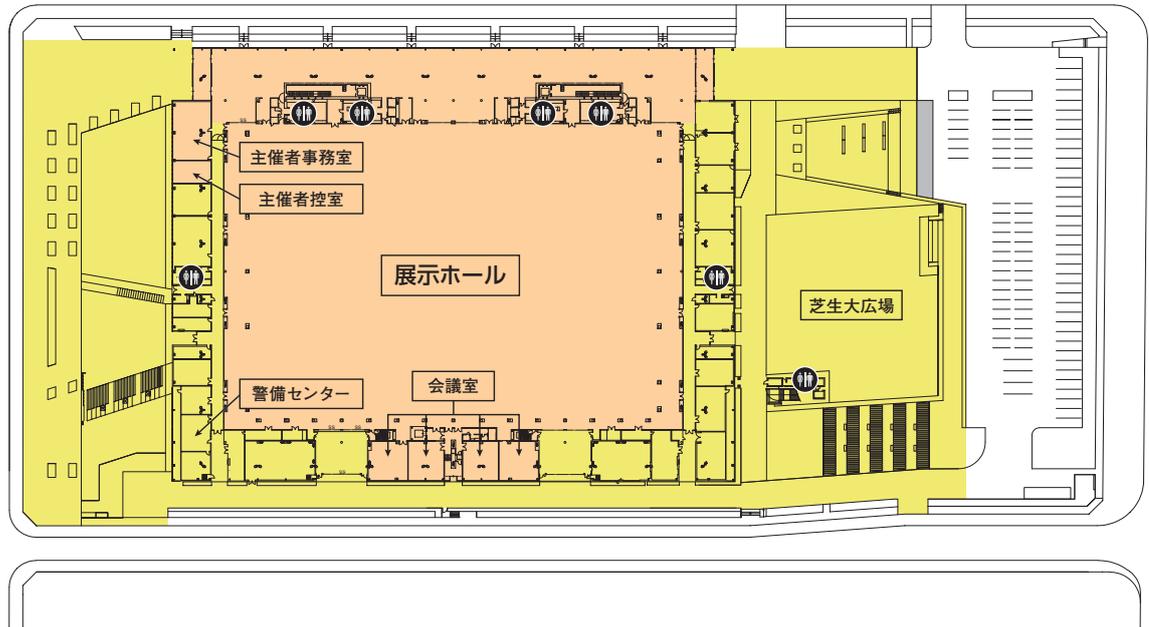
避難経路図・配置図



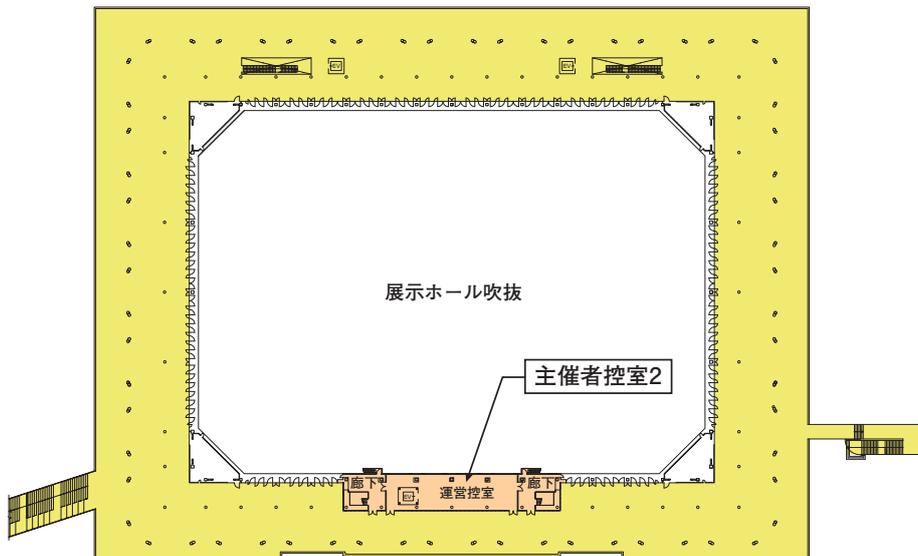
## 避難誘導の分担

1F

施設 主催者



2F



(2) 放送文例(※状況により内容は変わります)

## 《地震》

### 地震第1報:発生

こちらは警備センターです。  
ただいま、東京ビッグサイトの震度計で、震度〇の地震を感知しました。  
有明GYM-EXは、全館耐震構造です。  
走らずに落ち着いて行動してください。  
落下物、工作物の倒壊に注意してください。  
頭を守るなど身の安全を図ってください。  
指示があるまで外には出ないでください。  
近くの火を消し、展示機器は止めてください。  
自衛消防隊避難誘導班は、配置についてください。

(繰り返しお知らせします。)

### 地震第2報:震度震源情報

こちらは警備センターです。  
ただいま発生した地震は震度〇、震源地は〇〇〇です。

(この地震による津波の心配はありません。)

有明GYM-EXは、全館耐震構造です。  
走らずに落ち着いて行動してください。  
引き続き、余震に警戒してください。  
指示があるまで外には出ないでください。

(繰り返しお知らせします。)

### 地震第3報:情報提供

こちらは警備センターです。  
さきほど発生した地震は震度〇、震源地は〇〇〇です。

#### 【津波注意報・津波警報ありの場合】

ただいま、津波注意報(警報)が発令されました。指示があるまで外には出ないでください。

#### 【停電ありの場合】

ただいま、全館で停電が発生しました。  
非常用発電機で非常用設備の電力を供給しております。

館内の照明も、非常照明のみとなります。  
暗くなっておりますので、ご注意ください。

(繰り返しお知らせします。)

## 地震第4報:避難放送

こちらは警備センターです。  
さきほど発生した地震は震度〇、震源地は〇〇〇です。

ただいまから、館内の皆様には外へ避難をしていただきます。  
現地係員の指示に従い外へ避難してください。  
有明GYM-EXは、全館耐震構造です。  
走らずに落ち着いて行動してください。  
自衛消防隊避難誘導班は、避難場所へ誘導してください。

引き続き、余震に警戒してください。

(繰り返しお知らせします。)

## 地震第5報:交通情報等の提供

こちらは警備センターです。  
さきほど発生した地震により、交通機関に影響が出ております。

現在、運転を見合わせているのは、〇〇線・〇〇線……です。  
現在、運転を再開しているのは、〇〇線・〇〇線……です。

新しい情報が入り次第お知らせします。

(繰り返しお知らせします。)

## 《地震》

### 地震第1報2報:(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
We've just experienced an earthquake at Ariake GYM-EX. Please be assured that Ariake GYM-EX has been designed with earthquake safety in mind, so please stay calm. Please be aware of falling objects or collapsing booth materials and keep yourself safe. Please stay inside until we give more instructions.  
If fire is being used around you, please turn it off.

(I repeat)

### 地震第3報:情報提供(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.

【 In case a tsunami advisory (warning) is issued. 】

Currently, Japan Meteorological Agency is issuing Tsunami advisory (warning). Stay away from the sea for your safety.

【 In case of blackout 】

Currently, the electricity has been shut down. Please watch your step in dark places.

(I repeat)

#### 地震第4報:避難放送(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
At this time, we ask you to evacuate to the outside of the center.  
Follow the instruction of the staff and leave the building.  
Please be assured that Ariake GYM-EX has been designed with earthquake safety in mind, so please stay calm.

Although it is stable at the moment, please be aware of aftershocks.

(I repeat)

#### 地震第5報:交通情報等の提供(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
The transportation has been affected by the earthquake.

The following lines are currently out of service. XXX line, XXX line... I repeat, the lines I've just mentioned were out of service.

The following lines have recovered and are operating now. XXX line, XXX line. These lines are now operating.

We will make an announcement when we have updated information.

(I repeat)

## 《火 災》

### 火災発生

こちらは警備センターです。  
ただいま、〇階〇〇で火災が発生しました。  
自衛消防隊による初期消火を行っております。

館内の皆様は、次の放送に注意してください。  
自衛消防隊避難誘導班は、配置についてください。

有明GYM-EXは耐火建築物です。  
落ち着いて行動してください。

(繰り返しお知らせします。)

### 火災避難

こちらは警備センターです。  
ただいま、〇階〇〇で火災が発生しました。

〇階〇〇付近の方へお伝えします。  
現地係員の指示に従って屋外へ避難してください。  
自衛消防隊避難誘導班は、避難場所へ誘導してください。

有明GYM-EXは耐火建築物です。  
落ち着いて行動してください。

(繰り返しお知らせします。)

### 鎮 火

こちらは警備センターです。  
さきほど、〇階〇〇で火災が発生しましたが、消火活動の結果鎮火しました。ご安心ください。  
なお、〇階〇〇付近は立ち入り禁止区域となります。近づかないでください。

(繰り返しお知らせします。)

## 《火 災》

### 火災発生(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
Currently a fire has broken out in the building. Our fire safety team is working on controlling fire.

Please listen for upcoming public announcements.  
Please be assured that Ariake GYM-EX has been designed with fire safety in mind so please stay calm.

(I repeat)

### 火災避難(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
Currently a fire has broken out in the building. Our self fire safety team is working on controlling fire. We now inform people on Xth floor, and X floor of X Tower. please evacuate to the outside of the building by following the instructions of our staff. Please listen for upcoming public announcements.  
Please be assured that Ariake GYM-EX has been designed with fire safety in mind and stay calm.

(I repeat)

### 鎮 火(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center. The fire has been extinguished. Please feel safe.

(I repeat)

## 《Jアラート》

### ① ミサイル発射情報

こちらは警備センターです。  
先ほど(〇時〇分)、日本政府よりJアラートによる情報発信がありました。

〇〇から東京方面にミサイルが発射された模様です。  
落ち着いて屋内に避難してください。  
続報が入り次第、お知らせします。

(繰り返しお知らせします。)

### ② ミサイル通過情報

こちらは警備センターです。  
先ほど(〇時〇分)、日本政府よりJアラートによる情報発信がありました。

この地域の上空をミサイルが通過した模様です。  
続報が入り次第、お知らせします。

(繰り返しお知らせします。)

### ③ ミサイル落下情報(日本の領海外)

こちらは警備センターです。  
先ほど(〇時〇分)、日本政府よりJアラートによる情報発信がありました。

〇〇海に落下した模様です。  
お気づきの点がありましたら、警備センター又はお近くの警備員にお知らせください。

(繰り返しお知らせします。)

### ④ ミサイル落下情報(日本の領土、領海)

こちらは警備センターです。  
先ほど、(〇時〇分)、日本政府よりJアラートによる情報発信がありました。

ミサイルの一部が〇〇地方に落下した可能性があります。  
不審な物を発見した場合には、決して近づかず、直ちに警察や消防などに連絡してください。

(繰り返しお知らせします。)

### ⑤ その他

文案は、Jアラートからの情報内容どおりとする。

## 《Jアラート》

### ① ミサイル発射情報(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
Japanese Government has just stated the information about missiles.

It seems that the missile has been launched in the direction of Tokyo from xxx.  
Please stay calm and go inside immediately.  
We will make an announcement when information is updated.

(I repeat)

### ② ミサイル通過情報(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
Japanese Government has just stated the information about missiles.

It seems that the missile has flown over this area.  
We will make an announcement when information is updated.

(I repeat)

### ③ ミサイル落下情報(日本の領海外)(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
Japanese Government has just stated the information about missiles.

It seems that the missile has fallen into xxx.  
If you find something, please call the Emergency Control Center or tell the guards nearby.

(I repeat)

### ④ ミサイル落下情報(日本の領土、領海)(英文)

Attention please. This is the Emergency Control Center.  
Japanese Government has just stated the information about missiles.

It is possible that a part of the missile has fallen into xx district.  
If you find something suspicious, stay away from it and call the Police and  
the Fire immediately.

(I repeat)

### (3) 連絡先

有明GYM-EX警備センター  
(有明地区対策室) 03-3520-2334

東京ビッグサイト 03-5530-1111(代) 03-5530-1222(FAX)

有明GYM-EX管理室 03-3529-3761

【施設安全部】 安全管理課 03-5530-1329  
施設管理課 03-5530-1116

【営業部】 営業第一課 03-5530-1326  
営業第二課 03-5530-1327

警察 110 東京湾岸警察署 03-3570-0110

消防 119 深川消防署有明分署 03-3529-0119

ビッグサイトサービス 03-5530-1234(代)

#### その他

【ゆりかもめ】 03-3529-7777(代)

【りんかい線】 03-3527-6760(代)

【都営バス】深川自動車営業所 03-3529-3322

【京浜急行バス】京浜島営業所 03-3790-2631

### 展示ホール附属室電話番号一覧

部屋名	台数	ダイヤルイン番号
主催者事務室	1	03-3529-3762

## 5. Q&A よくあるご質問

Q：建物の耐震基準について

A：建築基準法の新耐震基準に適合する設計で建設されています。

補足：新耐震基準の目的

- ・震度5強程度の地震に対して、ほとんど損傷を生じません。
- ・震度6強から7程度に対しても、人命に危害を及ぼすような倒壊等の被害を生じません。但し、構造の崩壊は免れてもガラスの破損、器具、機材類、壁や天井の仕上材が落下することは想定されます。

Q：エレベーターの運転について

A：地震発生時：地震管制が働きます。

概ね震度3程度の地震を感知すると、最寄り階まで運転します。

A：火災発生時：火災管制が働きます。

避難階まで直通運転します。

A：停電時：停電管制が働きます。

籠が一旦停止します。その後、非常電源で最寄り階まで運転します。

Q：鍵管理システム(ICカードリーダー)について

A：地震による制御はありません。

A：火災発生時：一斉開錠します。

A：停電時：ICカードでの解施錠はできません。

現状の保持となります。(開であれば開状態。閉であれば閉状態。)

但し、避難方向へ出ることは可能です。

Q：停電時の稼働機器について

A：停電時使用できる機器は、非常用発電機、又は蓄電池設備から給電されている一部に限られます。非常照明、非常放送、消防設備、電話交換機設備等の運用となります。

Q：津波について

A：有明GYM-EXの地盤の高さは、標高5.86mです。この高さは、東京湾における最大の想定津波より高くなっています。

Q：広域避難場所について

A：臨海副都心は、火災の延焼の恐れがなく地域広域避難場所は設定されていません。地区内残留地区となっています。

Q：緊急地震速報の扱いについて

A：施設から緊急地震速報の情報提供は、行っておりません。

Q：展示ホールシャッターの扱いについて

A：展示ホールのシャッターは避難口ではありません。

避難の誘導は原則、避難口から行ってください。

## 株式会社 東京ビッグサイト

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1  
Tel: 03-5530-1111(代) Fax: 03-5530-1222  
URL: <https://www.bigsight.jp>

営業第一課 Tel: 03-5530-1326  
営業第二課 Tel: 03-5530-1327  
安全管理課 Tel: 03-5530-1329

有明GYM-EX管理室  
〒135-0063 東京都江東区有明1-10-1  
Tel: 03-3529-3761